

玉川学園の花マップ 100選

起伏ある玉川の丘は、四季折々の花に恵まれており、自然と観察・体験・労作など学習の場として調和しています。月刊誌『全人』で連載している「玉川の仲間たち」やたまがわトランプ「玉川学園／花々の四季」のなかから、建物や道路付近にある教材植物を「玉川学園の花マップ 100選」として紹介します。

監修・写真

梅木信一 元玉川大学教育学部 教授

石川晶生 元玉川大学リベラルアーツ学部 教授



A地区	キャンパスの西側、聖山を臨む地区です。創立初期から開発が進められていた比較的歴史の長い地区です。
B地区	キャンパスの北側、経塚山を中心とした地区です。かつては畑として利用されていたため、平地が多いのが特徴です。
C地区	キャンパスの東側、東山を含む地域です。起伏が多く自然が多く残ります。比較的新しい建物が多い地区でもあります。